

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和3年度事業点検・評価調書

4- I -4

4- I -4

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法の確認・整備
節	I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	4 島内アクセス方法情報提供	関連団体	佐渡地域振興局地域整備部、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市交通政策課、佐渡観光交流機構、佐渡汽船(株)、新潟交通佐渡(株)
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法の情報提供を行うことにより、来訪者の円滑な移動を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法や運行状況、駐車場の混雑状況等について、船内アナウンス、インターネット等ICT活用、観光案内所での情報提供等により、情報機能の強化を図る。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者が様々な媒体・メディアでアクセス情報を取得することができる。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毎年更新している観光パンフレット「佐渡さんぽ」は、佐渡市、佐渡汽船、新潟交通、佐渡観光交流機構が連携して作成しており主要駅からの乗り換え情報、佐渡汽船航路のダイヤのほか、レンタカー・島内定期観光バス等の情報を盛り込み、情報提供を行っている。 ○ 相川循環バスを運行してエリア内の主要な構成資産や観光スポットへのアクセスを改善した。 ○ 佐渡観光ホームページのリニューアルを図り、目的施設への移動経路検索ができる仕組みとした。 ○ アプリやWEB(GoogleMap等)で、島内バス路線の検索が可能となった。 		
事業計画と実績	<p>【R3年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 観光パンフレットの中で、島内でのアクセス情報を掲載する。 ● 佐渡汽船と連携し、ターミナル窓口でデジタルパンフレットに誘導するQRコード付きのカードを配布する。 <p>【R3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 観光パンフレット「佐渡さんぽ」を発行し、その中で佐渡島内のアクセスを案内し、それをデジタルパンフレットとして「さど観光ナビ」にアップした。 ● デジタルパンフレット誘導用のカードをターミナル窓口で配布した。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 新型コロナウイルスの感染拡大により、紙媒体のパンフレットを手取る方が減少している中で、デジタルコンテンツでの紹介に移行していく必要がある。 ■ 市やDMOが保有する媒体のみならず、今後はgoogle map等の最適化の取組み(MEO)が重要なので、地域の事業者も一体となって考える必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 様々な観光情報発信のデジタル化 ■ MEO対策の推進 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ 概ね計画どおりに事業実施できているためBとした。</p> <p>[A ・ B ・ C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。